

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記後、併せてご提出ください。

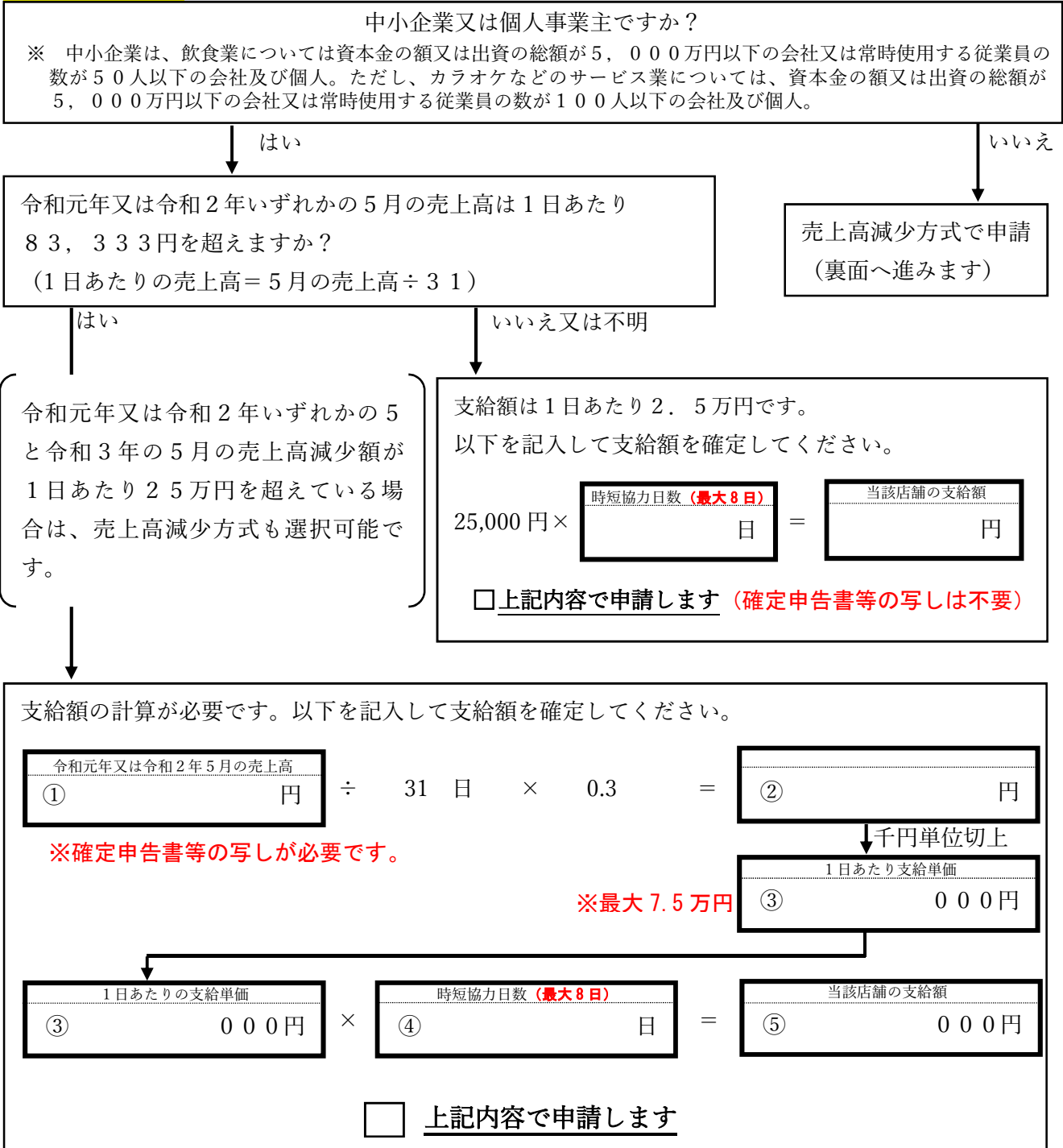
別添 1 (期間 A)

### 店舗ごとの協力金支給申請額計算書

店舗名 (屋号)	
----------	--

以下のフロー図の質問を基に、該当する計算方法を選択していただき、数値を入力してください。  
支給額等を必ずご確認の上、「上記内容で申請します」にチェックしてください。

**【売上高方式】** ※売上高は、飲食部門における消費税及び地方消費税を除いた金額とすること。



※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記後、併せてご提出ください。

**【売上高減少方式】** ※売上高は、飲食部門における消費税及び地方消費税を除いた金額とすること。

令和元年又は令和2年いずれかの5月と比べて  
令和3年の5月の売上高は減少していますか？

はい

いいえ

申請できません  
(中小企業者等の場合は、売上高方式(前頁)により申請できます)

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

令和元年又は令和2年の5月の売上高 ① 円	-	令和3年の5月の売上高計 ② 円	=	① - ② ③ 円
--------------------------	---	---------------------	---	--------------

③ 円	÷	31日	×	0.4	=	④ 円
-----	---	-----	---	-----	---	-----

千円単位切上

1日あたりの支給単価(ア)	⑤ 000円
---------------	--------

令和元年又は令和2年の5月の売上高 ① 円	÷	31日	×	0.3	=	⑥ 円
--------------------------	---	-----	---	-----	---	-----

千円単位切上

1日あたりの支給単価(イ)	⑦ 000円
---------------	--------

※⑤、⑦及び20万円のうち、最も低い金額を1日あたりの支給単価とします。

1日あたりの支給単価 ⑧ 000円	×	時短協力日数(最大8日) ⑨ 日	=	当該店舗の支給額 ⑩ 000円
----------------------	---	---------------------	---	--------------------

上記内容で申請します